

寄港地紹介②

台中市散策 ~寄港地活動2日目~



宝覺寺

1927年（昭和二年）まだ台湾が日本統治時代であった時に建立されたお寺です。本堂の保護を目的に、本堂を覆うように石造りの建物が増築されています。日本人が残した心を、台湾人が大切に継承してきたことを感じとれる場所です。第二次世界大戦での台湾人日本兵の慰霊碑もあることから、先人達の想いと、今なお台湾の人々によって継承される心を感じれる場所です。



台中公園

開園は1903年10月28日。それ以前は湿地、竹林および墓場が混在する雑多なエリアでしたが、日本による統治下において公園として整備されました。園内には清朝時代のものや日本統治時代のものもあり、市民の憩いの場となっています。1908年、縦貫鉄道開通の祝賀会場となった際に、現地を訪れた閑院宮載仁親王のための休憩所として建築された池の上に浮かぶ「湖心亭」は、台中市の市のマークとなっているシンボルであることから、台中と日本が未来を見据えた相互理解と友好を深めるにふさわしい場所です。



台中刑務所演武場

台中刑務所演武場は、1937年に建てられ、2004年に台中文化局から歴史建築物として登録されました。台中にわずかに残る日本の武道館建築である台中刑務所演武場は、刑務官や警官が日常的に剣道や柔道の練習をする道場でしたが、火災に遭い、演武場および刑務官の宿舎として使用されていた木造建築は全焼しました。その後、約3500万円（約1億円）をかけて修復作業が行われ、2010年に修復が完了し現在の姿となっています。

本日のスケジュール

1-Day Schedule of 2018.06.07

6:30	7:00	7:45	8:30	9:15	13:40	15:15	16:45	18:00	21:00	23:00
起床	朝の集い	チームアップ	本日の活動	昼食	活動/移動	活動/移動	活動/移動	活動/移動	活動/移動	活動/移動

前に向かう意思が明るい未来を切り開く

FORWARD



第45回 JC青年の船「とうかい号」船内広報誌 発行：広報記録委員会



台中に到着しました!

3日間の濃厚な船旅。日本から離れ、異国の地へと向かう。最初は期待や不安、いろいろな気持ちが入り混じり、固く強張った表情も今となれば遠い過去のこと。乗船者の瞳は日に日に輝きを増しています。台湾の地で、大切な仲間達と共に、これからの人生においてかけがえのない経験を掴みとる。そんな強い想いを胸に秘めてその一歩を踏み出す。

新たな可能性を探す地へ、いざ上陸!!

Arrival to TAIWAN!



### 寄港地活動① 台中科技大学 & 葳格国際会議中心

活動4日目。ようやく台中に到着。まず向かったのは、現地学生との交流のため台中科技大学へ。歓迎セレモニーでは、多くの学校関係者と生徒さんにあたたかく迎えていただきました。その後、場所を葳格国際会議中心に移し、三大盆踊りである郡上踊りと、台湾の原住民の踊りである高山青（カオシャンテン）をお互いに教えあい、最後は全員が輪になって踊り、交流を深めました。限られた時間の交流会でしたが、非常に内容が濃く、心に残る活動となりました。



#### ●寄港地活動を終えて…



川崎一央さん

台中科技大学生と交流して文化の違いを実感しました。言葉が通じない中でジェスチャーや英単語でコミュニケーションをとる事はいい経験になりました。踊りでは台湾の方々と笑いながら踊ることができて楽しかったです。



#### ●寄港地活動を終えて…



台中科技大学 曾品純さん

台中科技大学に在学中の曾品純（ソウヒンジュン）さん。関ジャニ∞を好きになったきっかけから日本が好きになり、大阪にも遊びに行ったことがあるとの事。今日の交流会は、私にとってとても思い出深い日になりました。

### 寄港地パーティー

#### 国際交流の次はパーティーだ!

お互いの国の伝統舞踊で心を通わせた後は、引き続き台中科技大学の学生をお招きし、パーティーを開催しました。台中市副市长 張様より祝辞をいただき、会場には東海地区各地から多くのJCメンバーが、はるばるこの台湾まで応援に駆けつけてくださいました。台湾獅子舞と太鼓の演奏で、パーティーは大いに盛り上がりました。



### びいなす探検隊



6月4日、初めてのクラブ活動。いつものチームメンバーと違う新たな仲間との新たな活動です。とうかい号の本部役員が乗船中に会議を行っているオブザーベーションラウンジに集合し、自己紹介や名刺交換をしました。その後、船の運航を司る操舵室に案内していただき、一等航海士さんにいくつか気になる事を質問してみました。

- Q: ばしふいっくびいなす最高時速は?  
A: およそ40km/hです。
- Q: 台風の中でも走るのか?  
A: 天候を事前に観測し、航路を選び航行します。
- Q: 船内で火事やトラブルがあった場合は?  
A: トラブルに対して対応できる資格を有したスタッフが在中しています。また必要な訓練をスタッフが受けており不測の事態にでも対応できるようにしております。



- Q: ばしふいっくびいなすの燃料は?  
A: 重油です。

最後に普段は入れないデッキで、素晴らしい天気の中都井岬を一望しました。

